



タルソウ

樽創通信



2021年7月12日(月)

No. 2

編集・発行:

小樽未来創造高校

書記委員会・新聞局

学校 HP にも掲載しています

クラスコーナー

担当: 安藤 匠汰 (3年建設システム科)

私たちのクラスはみんな、就職や進学に向けて今、一生懸命に取り組んでいます。1年生の時や、2年生の時に比べて、全体的に欠席や遅刻が減少しました。授業中もほかのクラスよりうるさくて有名だったのですが、徐々に落ち着いてきて良かったです。ある意味、クラスの「団結力」が高まりました。開催予定の体育文化大会にも是非生かしたいです。高校生活も残り半年となりましたが、悔いの残らないように頑張ります!



中間試験が終わって一息



10月4日・5日は体育文化大会!

昨年度の様子(↑バレー)(↓棒引き)



4月に全校生徒の皆さんに種目アンケートをお願いしました。ご協力ありがとうございました。そのアンケート結果と、タイムスケジュールや安全面等を考えながら企画案を検討中です。今年も学校祭が中止になったので、何よりも再びコロナウィルスの波が来ませんように!皆さんの思い出に残る行事になりますように!!!そんな思いです。

クラス T シャツを作ったり、違う年次の人たちと交流したり...青春したいですね。7月19日(月)の LHR で原案審議予定です。よろしくお願いします。



～紺碧の文字列～ (新聞局コラム)



みなさん虫は好きですか?嫌いという人が多いと思いますが、そんな中でも人の役に立つ虫を紹介します。その前に人の役に立つ虫を益虫(えきちゅう)といい、その反対で人の害になる虫を害虫といいます。益虫としてのクモはアシダカグモといい、ゴキブリやハエを捕食してくれます。しかし、害虫としての面もあり、益虫を食べたり、巣を張って人を困らせたりします。その他にミミズは土壌を良くしてくたり、カイコも繭を絹の原料にでき、蝶々やミツバチは花から花へ蜜を集めるため移動する際に受粉の手助けをしてくれます。この様に益虫は益虫なりにがんばっているので、むやみに殺したりしないようにしましょう。(2年情報会計マネジメント科 竹尾 翼)